

# HIRONO Town まちの話題



## 野外体験学習 IN 尾瀬

恒例の野外体験学習 IN 尾瀬が7月31日～8月1日、参加者24人（小学生16人・中学生8人）で実施されました。

スライド学習や尾瀬沼周辺の散策をしながら、尾瀬での自然保護活動や高山植物の学習をはじめ環境に対する取り組みについて学びました。

また、班ごとに「食料や電気について（第1班）」、「木道について（第2班）」、「動・植物について（第3班）」、「水について（第4班）」の課題が出され、尾瀬のスタッフの方にお聞ききしながら、まとめていました。

1泊2日の尾瀬での活動は大変だったですが、みんなよくがんばりました。

本事業は、東京電力株式会社広野火力発電所との共催で、毎年夏に実施しているものです。



◀自然体験学習 IN 尾瀬  
 参加者の皆さん

## 原子力のしくみ学ぶ

原子力関連施設見学会は8月2日、広野小5・6年生を対象に行われ、東海テラパーク（茨城県東海村）と日立シビックセンター（茨城県日立市）を見学しました。81人が参加しました。見学会では、実際の発電所を見学して原子力発電の仕組みを学習。また、原子力技術の歴史を年表で振り返るなどして理解を深めました。



▲職員の説明にメモを取る児童



▲東海テラパークで原子力について学習する児童

## 農 林産物加工組合「企業組合ひろの」が設立されました！



▲設立総会の様子

「企業組合ひろの」の創立総会が8月4日に開催され、組合員数35人による農林産物加工組合が設立されました。

この組合は、町で進めている農産物加工施設の整備に合わせ、町内の各団体が個別に行っていた味噌、漬け物などの加工およびみかんを利用した特産品の開発・研究を共同で取り組むことで、消費者が求める地産地消による安全で安心な商品を年間を通して供給することができるよう、町内から賛同者を募り設立しました。

組合の理事長には新妻良平さん、副理事長に松本登志枝さんが就任しました。

今後は、町で整備する加工施設を拠点に地場産品の加工・販売を行い、ひろのならではの特産品を開発し、地場産業の振興に寄与していくとのことです。

## 夏 期親子星空観察教室

夏期親子星空観察教室が8月6日、SUZUKI天体観測所（折木字上原）で実施されました。この事業は、環境省の全国星空継続観察（スターウォッチング・ネットワーク）の一環として行っているもので、県民カレッジ参加事業にもなっています。

講師は鈴木忠昭さんと恵子さんご夫妻で、肉眼による天の川観察、双眼鏡で夏の星座である「こと座」の観察をしました。星に関するクイズもあり、参加者は宇宙の神秘に驚いていました。小惑星探査機「はやぶさ」の模型（材質が同じもの）の披露もあり感動している様子でした。

冬にも実施いたしますので、ぜひご参加ください。

☎ 公民館 ☎ 27-3244



▲星空観察教室の皆さん

## 各 会場で熱戦が繰り広げられる

福島県総合体育大会県民スポーツ相双地域第63回大会が8月8日広野町中央体育館をメイン会場に行われ、相双地区各市町村の代表チーム・選手が出場しました。

広野町では、壮年ソフトボール、9人制バレーボール、卓球、バドミントンに出場。バドミントンが準優勝、壮年ソフトボールが第3位に輝きました。



▲広野町壮年ソフトボールチーム



▲広野町バドミントンチーム